

妙安寺だより 477

能登半島地震に被災された方々にお見舞い申し上げます。

今年は例年よりも冬の気候が不安定だったせいでしょうか、ソメイヨシノの開花が遅れ、桜降る中での入学式になったかとおもいます。八重桜・ツツジ・ハナミズキが咲き始め、街を明るく彩っています。

季節を示す言葉で「春一番」「木枯らし一号」「五月晴れ」「小春日和」等があります。定着してしまった言葉で間違っ使われている筆頭が「五月晴れ」です。

本来の意味は「梅雨の合間の晴れの日」ですが、現在は文字通り「5月の晴れの日」として使われています。

梅雨に入る前の外出には最適の季節です。

お墓にも種々の草花が力強く伸び上がり、広がっています。

お盆の猛暑の時に大変な思いをしたくない方は、梅雨で草花が勢力を伸ばす前に、お墓掃除をされることをお勧めします。

5月の予定

5月4日(土・祝) 14時～ 勉強会

今年度は法華經に説かれてある比喩(たとえ話し)を中心としています

*「地涌の声」(寺報に同封されている)の功德主を募集しています。

*ゴミの分別にご協力ください。草(土を落とす)・花類・紙類はゴミバケツへお願いします。

*5月1日より18時に閉門しますので、それまでにお参りください。

閉門後も駐車場に駐車される場合は、一言お声かけください。不審車両と間違います。